激突模様の本別町長選

五月六日の告示、本番に迫っている本別町長選挙は実質的には昨年暮いらいの長丁場の事前運動によって各派ともそれぞれ票読みはおわった形で、本番に入っての七日間は形式的な選挙戦で、票固めの再確認につとめるだけとみられています。

五カ月余というかつてない長期にわたる渗透作戦によって、各派とも三千五百票から四千票以上の後援会名簿を備えて、いずれもわが派が当選圏内に入ったとの自信を深めていますが、十三日の開票の結果の有効得票数は九千票弱とみられているので、この〝取らぬ狸の皮算用〟はお互いに二千票前後は〝ブブツ〟ている勘定になります。

これは身近な町内の選挙ともなれば〝顔見知りの向きから頼まれればイヤとも言えず〟おつき合いの名目だけの会員がいるために、確実に票になるのかどうかあてにならない要素があるわけで、もし〝ブブツ〟の会員と称する人たちが棄権するようなことでもあれば、選挙の帰趨を左右しかねないことになります。

挙戦の水元氏の四選立起に対しても現職に有利とみるのが常識で町議会の大半から町の公職者、有力者、建設業界のほとんどが名前をつらねているうえに中川一郎後援会に社会党、地区労が推薦という保革連合の陣容で、三巴戦で水元派が勝てなかったらおかしなものといえるほどの布陣です。

しかし、水元氏自身が慎重に計算に強い人であり、三期目には昨年暮いらいの長期にわたる渗透作戦によって、各派とも三千五百票から四千票以上の後援会名簿を備えて、いずれもわが派が当選圏内に入ったとの自信を深めていますが、十三日の開票の結果の有効得票数は九千票弱とみられているので、この〝取らぬ狸の皮算用〟はお互いに二千票前後は〝ブブツ〟ている勘定になります。

これは身近な町内の選挙ともなれば〝顔見知りの向きから頼まれればイヤとも言えず〟おつき合いの名目だけの会員がいるために、確実に票になるのかどうかあてにならない要素があるわけで、もし〝ブブツ〟の会員と称する人たちが棄権するようなことでもあれば、選挙の帰趨を左右しかねないことになります。

挙戦の水元氏の四選立起に対しても現職に有利とみるのが常識で町議会の大半から町の公職者、有力者、建設業界のほとんどが名前をつらねているうえに中川一郎後援会に社会党、地区労が推薦という保革連合の陣容で、三巴戦で水元派が勝てなかったらおかしなものといえるほどの布陣です。

しかし、水元氏自身が慎重で、水元派の幹部でもそれを認めていて〝相手は出馬の意向だ〟といっており、矢野派の方でも〝相手は水元派だ〟といっています。

つまるところは、現職優勢に傾きかけるとみられていた矢野氏の登場になるとすれば矢野氏の組織のほとんどが水元氏支持にまわっていることと、帯広畜大を出て共済組合に入って歯医師として参事になっても二十八年間にわたって、毎日一軒々々の農家をまわって歩いて面倒をみてきたことで、それもお役所的にでなく親身になっての相談相手として接してきたので、老若男女ともに親しまれ農政通でもあり農村地帯での得票は自他ともに優位と認められていること

二、問題の大票田の市街地区では矢野氏は弱いとみられていますが、三氏のなかでもっとも若い五十才の行動力と感性は、水元氏や井出氏には得られないものがあり、ザックバランに話し合える身近な町長候補として底辺の労働者の味方として未組織のはたらくものはもちろん地区労傘下組合のなかでは半ば公然と矢野氏支持にまわっていること

三、若くて健康な足寄の小林町長や睦別の杉田町長と連つて、高令、病弱の野氏の退陣に立つており、水元氏をさらに四期までけさせないで支援団志が出し合っての運動ぶりに、演説会場で聴衆から資金カンパが寄せられたり、後援会事務所に匿名で寄付金が郵送されてくるといった革新政党なみの支援が寄せられ、かくれた支持者がふえつつあること

なども、あるいは地すべり的な勝利を得る場合もあるのではないかと自信のほどを示しています。

これに対して水元派にしても出馬にしても、それぞれ支持基盤の再点検と引き締めに県命になって本番に入るものとみられますが、なにしろ八年ぶりの町長選であり、有権者の動向も変っており、現職と新人との激突ぶりが注目されます。

千春をめぐつて

四月四日午前七時四十分からのNHKラジオ朝のロータリーで、宮川泰子アナウンサーによってつぎのように放送されました。

十勝に住まいの方であれば松山千春というフォーグシンガー、もしくはその曲をきいたことがあろうと思います。いまや人気絶頂のシンガーソングライター、けさは松山千春の周辺をレポートしてみたいと思います

（ここで「旅立ち」の曲が流れ出すなかで）

「どこがいいかっていうとファンとしてジーンと痛くなるんです。なんというか歌ってくれる心情が心から心に伝わって自分が酔っているので、はなくて他人を酔わせるって感じの曲です」

私が一番いいのはやっぱり歌というか声というかうまいというか、ああいう声で、ああいう歌い方をするのは松山千春しかいないと思うんです。

「曲自体に千春そのものが歌われているという感じで好きなんです」

去年の一月に「旅立ち」でデビューして、大ヒットとなり一躍、若ものアイドルとなりました。いまやファンは全国的にひろがって、若い女性の人気は熱狂的なものがあります。いま足寄町の松山家に届けられる多くのファンレターやひつぎしにかかってくる電話で忙しく、家族だけでは処理できないので去年の夏からお嬢さんを一人雇い入れました。彼女にお話しをきいてみました

「コンサートがおわったら沢山くるんです、そのもよりを書いて四十や五十くらいの方でもどもがファンだといって多いし、主に学生さんからの悩みを訴えてきます」

プレゼントなどもくるんでしょう

「もう沢山、誕生日とかバレンタインデーなどのときにきます、セーターやマフラーや人形などを手づくりで送られてきます」

こういうように、手紙を書いたり電話をかけるだけでは満足できないのがファン心理というものでしょう、最近は直接行動というか、あわよくばいいますか、あわよくば千春本人にあえるのではないかとの期待もあって足寄町の家に直接訪れてくるファンもグンとふえてきました、千春君がよく行くことで知られている足寄町内の喫茶店（カトレア）のご主人と旅館の経営者にお話しをきいてみました

「多いですねえ、千春君の家へよった人はここへよるとか、また家のわからない人はここへよってきいていくのが繰り返しですね」

このお店のことをなんでも知るんですか

「千春のことを書いた雑誌に出たことがあるんです、この町で見かけない人が遠くから随分きます、汽車にのって来るんですね」

「ファンの方は千春の住んでいる足寄のことを知りたい、本州の方でも北海道のことを知りたいというんです」

千春君の特集号はどういうことを基準にしているのですか

「ファンレターのなかで感心せられるもの、お互いに共通した心情のものをとりあげ、千春の身長や体重や好きな色とかいろいろなご質問に答える、コンサートのもようやスケジュールなどですね」

こうして足寄町はチョッとした千春ブームにわいておりまして、家ではファンの応対にテンテコマイですが、たまたま人気者を息子にもつてしまった明さんは千春君のことをどう思っているのか、その辺のことをきいてみました、お父さんは千春君の歌はどう思いますか

「どこがいいのかと思いますね、音楽学校へいったわけでもないし、不思議なんですよ」

なぜこうもスゴイ人気があるのかということですね

「まあ、うちにいてシャベることと同じようにシャベっていて日常茶飯事を気どらないでしろうと思いというか、歌手とか芸能人らしくないとこうか、私も新聞記者らしくない新聞記者でいましたよ、段々ふえてくると話しだけで返事を出すどころではなくなり、こちらが書くわけにもいかないので、新聞に質問事項への返事や千春の近況などを載せて手紙がきたらハイと出していたのがこうなってきたわけです、新聞社だからできるので、ついでに刷ればよいのです」

これがおもしろいんです、表は町向けの新聞など機などを伺ってみました

「はじめは千春はファンレター一生懸命に返事を書いていましたよ、段々ふえてくると話しだけで返事を出すどころではなくなり、こちらが書くわけにもいかないので、新聞に質問事項への返事や千春の近況などを載せて手紙がきたらハイと出していたのがこうなってきたわけです、新聞社だからできるので、ついでに刷ればよいのです」

これがおもしろいんです、表は町向けの新聞など

やつてきたので、お前も芸能人という気持でなく一人の男として青年として向うとはお友達としてお前のいきかたが気に入れられればいいんではないか、好きなようにやれといつています」

つい一年前までは、十勝のかたすみに生きるごくふつうの一青年が、いまやまとに街を歩けないほどの人気者になつてしまいました、彼のいまヒット中の曲は「時のいたずら」という題名ですが、まさにそうした意味では時のいたずらというものをもつとも強く感じているのは松山千春本人かもしれません、ともあれ移り変りのはげしい歌の世界のなかで、この先彼がどこまで自分の歌を歌つていけるか、まだまだ未知数なところがあります

社告

本紙購読料は一カ月二百円、一カ年前納の場合は二千円に、それぞれ値下げいたします。

すでに旧料金で前納の方は明年度へ繰越しにさせて頂きます。

とかち新聞社

防震類駐量　造林用ミニチエンソー各種
同　造林用、酪農用刈払機各種
各種大量入荷
マキタ　日立　東和　電動工具長運弃益光物代理店
（機械の修理は歳実本位の当社へ）

林業機械
造林用具
電動工具
有限会社 鈴木鋸刃物店
本社　足寄町大通り　〒089-3701　TEL 0156-25-2307
営業所本別町南二丁目　〒089-2301　TEL 0156-22-4923

ピアノ科、エレクトーン科、保母養成科、声学科
川岸音学院　院長　川岸新一
講師　斎藤九三子　井出真希子
勝別教室　若葉町　〒089-3701　二三七九
足寄教室　込山デンキ内　〒089-3701　二一二二
本別教室　井出建設内　〒089-2301　二一五
上士幌教室　家常商店内　〒080-1401　二〇六五
足寄自宅　北五区　〒089-3701　二八〇九

車検、焼付、塗装はローンでどうぞ
最新の設備と優秀な技術で早く確実なサービス
軽から大型まで　**全車種指定車検場**
車検・焼付塗装・ザーレンオイル
有限会社 ムトウ自動車工業
足寄町中島一区　〒089-3701　二五七八

夏物衣料を各産地から
沢山仕入れてきました
ただいま陳列を完了しまして
皆様の御用命をお待ちしております
是非御来店下さい
株式会社 前田呉服店
足寄町原前商店街　〒089-3701　二一〇二

住宅産業に奉仕する店
新築改築のときはご相談下さい
家具　建材　サッシ　住宅設備機械
有限会社 桜井家具建具店
足寄町本通り南三丁目　〒089-3701　二三六二
アコーデオンカーテン　サッシ網戸
各種ご注文承ります
注文建具　注文サッシ　製作部
足寄町西五区　〒089-3701　二五一三三一五